



15時 経済産業省、中部経済産業局同時発表
岐阜県政記者クラブ加盟社各位



令和8年6月15日(月) 岐阜県発表資料		
担当課	担当者	電話番号
企業誘致課	坪井	内線 3691 直通 058-272-8370 FAX 058-278-2659

2025年(1月～12月)工場立地動向調査結果 ～立地件数、立地面積ともに初めて全国1位～

経済産業省から「工場立地動向調査」の結果が公表されましたので、岐阜県内の工場立地動向についてお知らせします。

本調査は、工場を建設する目的で2025年(1月～12月)に、1,000㎡以上の用地を取得(借地を含む。)した製造業、電気業(水力発電、地熱発電、太陽光発電施設を除く。)、ガス業及び熱供給業の事業者を対象に実施されました。

1 全国の工場立地動向

全国の製造業等の立地件数は736件で前年比13.8%減、立地面積は1,196haで前年比39.7%減となっています。

2 本県の工場立地動向(資料1、資料2)

本県の製造業等の立地件数は72件で全国1位(前年3位)、立地面積は104haで全国1位(前年6位)となり、ともに全国平均の15.7件、25.5haを上回る結果となりました。記録が確認できる昭和49年以降、立地件数、立地面積ともに、全国1位となったのは初めてのことです。

3 本県への工場立地に係る要因

主に以下の3点によるものと考えられます。

①広域アクセスの充実

- ・東海環状自動車道や東海北陸自動車道の整備が進み、県内を横断する名神・中央自動車道と併せた広域アクセスが充実したこと。

②強固な地盤、豊富な水

- ・地震災害のリスクに備え、県内工場用地の強固な地盤が評価されたこと。
- ・岐阜、西濃地域の豊富な地下水が評価されたこと。

③市町村と連携した企業誘致の推進

- ・工場用地の開発や企業訪問といった企業誘致活動を、県と市町村が連携し積極的に展開したこと。

4 今回の工場立地動向の主な特徴（資料1）

① 地域別では、岐阜地域への立地件数が最多の21件

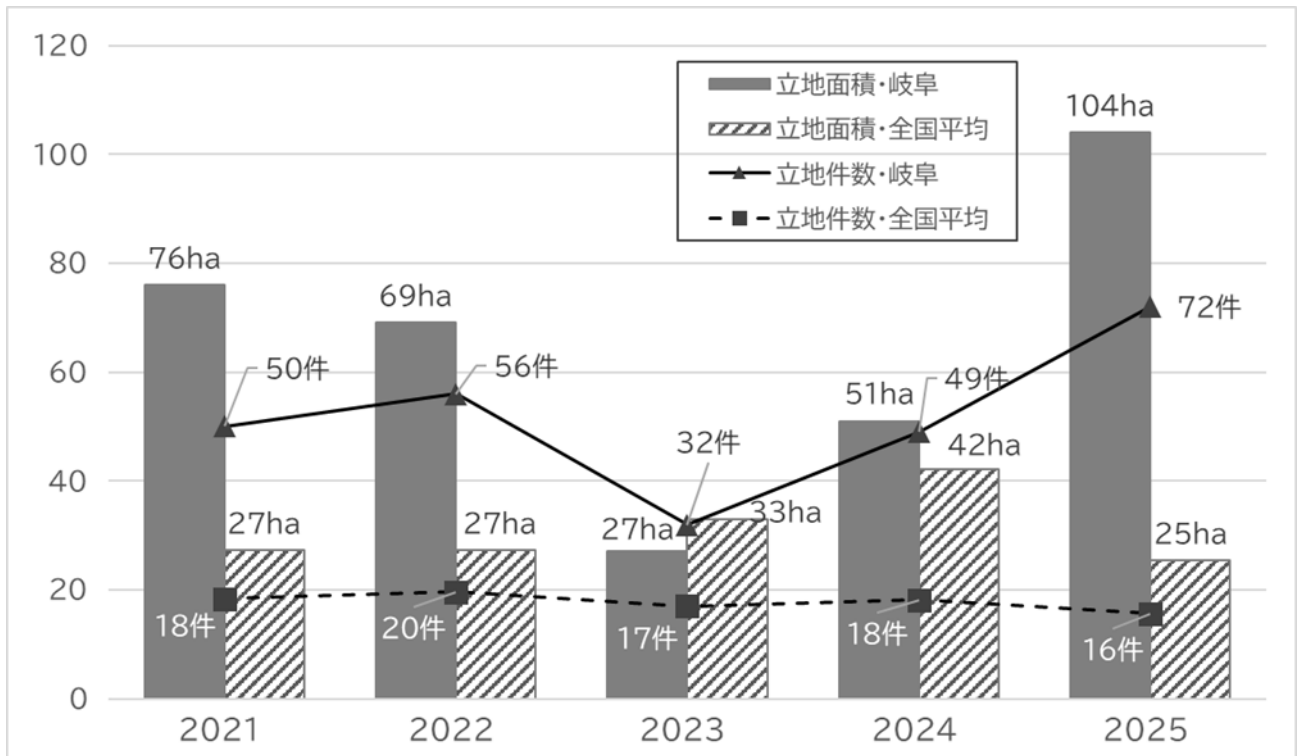
- ・岐阜地域が21件と最も多く、次いで西濃地域の18件となりました。上記2地域で39件と全体の約54%を占めています。

② 業種別では、生産用機械器具製造業の立地件数が最多の13件

- ・生産用機械器具製造業が13件と最も多く、次いで金属製品製造業が10件となりました。上記2業種で23件と全体の約32%を占めています。

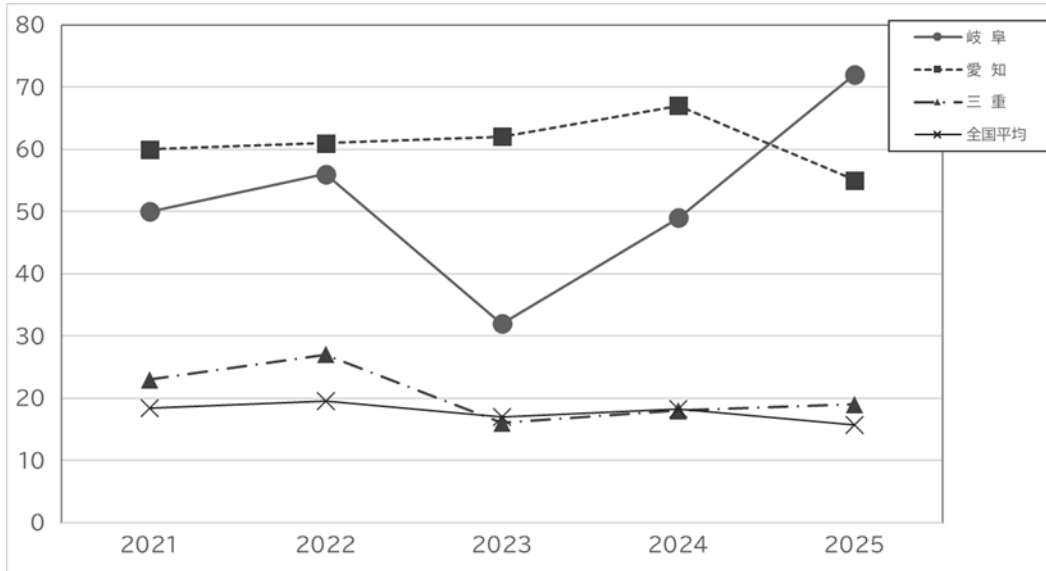
立地件数及び立地面積の推移（5年間）

(件、ha)



参考1 東海3県の立地件数の推移 (件)

立地件数	2021	2022	2023	2024	2025
岐阜	50	56	32	49	72
愛知	60	61	62	67	55
三重	23	27	16	18	19
全国平均	18.4	19.6	17.0	18.2	15.7
全国	864	922	799	854	736



参考2 東海3県の立地面積の推移 (ha)

立地面積	2021	2022	2023	2024	2025
岐阜	76	69	27	51	104
愛知	68	72	58	138	94
三重	41	66	26	35	39
全国平均	27.3	27.2	32.8	42.2	25.5
全国	1,284	1,280	1,544	1,982	1,196

